

「県庁～前橋駅クリエイティブシティ構想」について(現状と課題・テーマ)

前橋市 中心市街地の 現状と課題

- ・群馬県前橋市の中心市街地は、社会経済状況の変化とともに、人通りが疎らで閑散としているなど、賑わいの少ない状況となっている。
- ・この現状を改善するため、前橋市は文化芸術交流の促進、職住近接性の向上、経済活力の強化、デザイン力を高めることを基本方針とし、官民連携による持続可能なまちづくりを推進している。
- ・特に、日本のまちづくりでは行政主導が多い中、民間主導の活動によって、老舗旅館のリノベーションやクリエイティブな拠点の建設、小河川の改修による賑わい空間の創出など、中心市街地は徐々に元気を取り戻してきた。
- ・しかしながら、県庁から前橋駅に至るメインストリートは人通りが少ない、賑わいに欠ける、変則五差路となっている本町二丁目交差点が通行者にとって利用しづらいなどの課題が残ったままである。
- ・また、このメインストリートでは、自動運転レベル4 に向けた取り組みが進行中であり、県内では新たなモビリティサービス「GunMaaS」がスタートするなど、交通環境の変化にも対応していく必要がある。

県庁～前橋駅 クリエイティブ シティ構想 の目指す姿

テーマ (案) 『世界に誇れる持続的な県都の発展を目指し、 革新的な都市機能の充実を図る未来のまちづくり』

前橋市中心市街地の課題を踏まえると、今後、これらの課題に個々に対処すると、統一感が失われ、魅力に欠ける街並みが形成される可能性があるため、未来を指向するデザインコンセプトの策定が重要である。

このため、現在進行中の民間主導の中心市街地活性化の取組を活かし、これを、行政の力強い後押しによって、さらに強化することを目的として、新たな空間デザインを策定する。

この空間デザインでは、メインストリートを公共交通と人中心のウォークラブルな道路空間に変貌させ、賑わいとふれあいを創出し、将来に向けて住民や訪問者が夢や希望を抱き続けることができるよう、群馬県らしい独自の価値を創造することを目指す。

策定された空間デザインは、道路を管理する国、県、市及び地域の皆さまと連携し、磨きをかけ、実現することで、世界に誇れる持続的な県都の発展につなげるものである。

区間① 県庁～本町二丁目交差点

○基本的な考え方 Wellness&Cultural(健康+文化)

- ・官公庁、繁華街と接しており、人通りはあるが、閑散とした印象である。
- ・周辺と調和した賑わいの創出を目的にウォーカブルな道路空間を目指す。
- ・利根川や前橋公園【健康】と行政施設、美術館・城跡【文化】を活かし、より健康的かつ文化的で環境負荷の少ない持続可能な空間を創出するため、**トランジットモール化を目指す。**

前提条件(案)

- ・公共交通及び許可車両以外の交通の進入を制限する。
- ・緊急車両、荷捌き等の車両が停車できる空間を確保。
- ・中央帯は撤去することも可能とする。
- ・歩行者の通行空間、自転車の通行空間を確保。
(最小値として、一方向で幅員5m以上確保)



○県庁～前橋駅間のトランジットモールの定義

道路交通法による公共交通(路線バス・タクシー)及び許可車両(緊急車両及び荷捌き等)以外の進入を制限する。

区間② 本町二丁目交差点～前橋駅

○基本的な考え方 Commercial(商業)

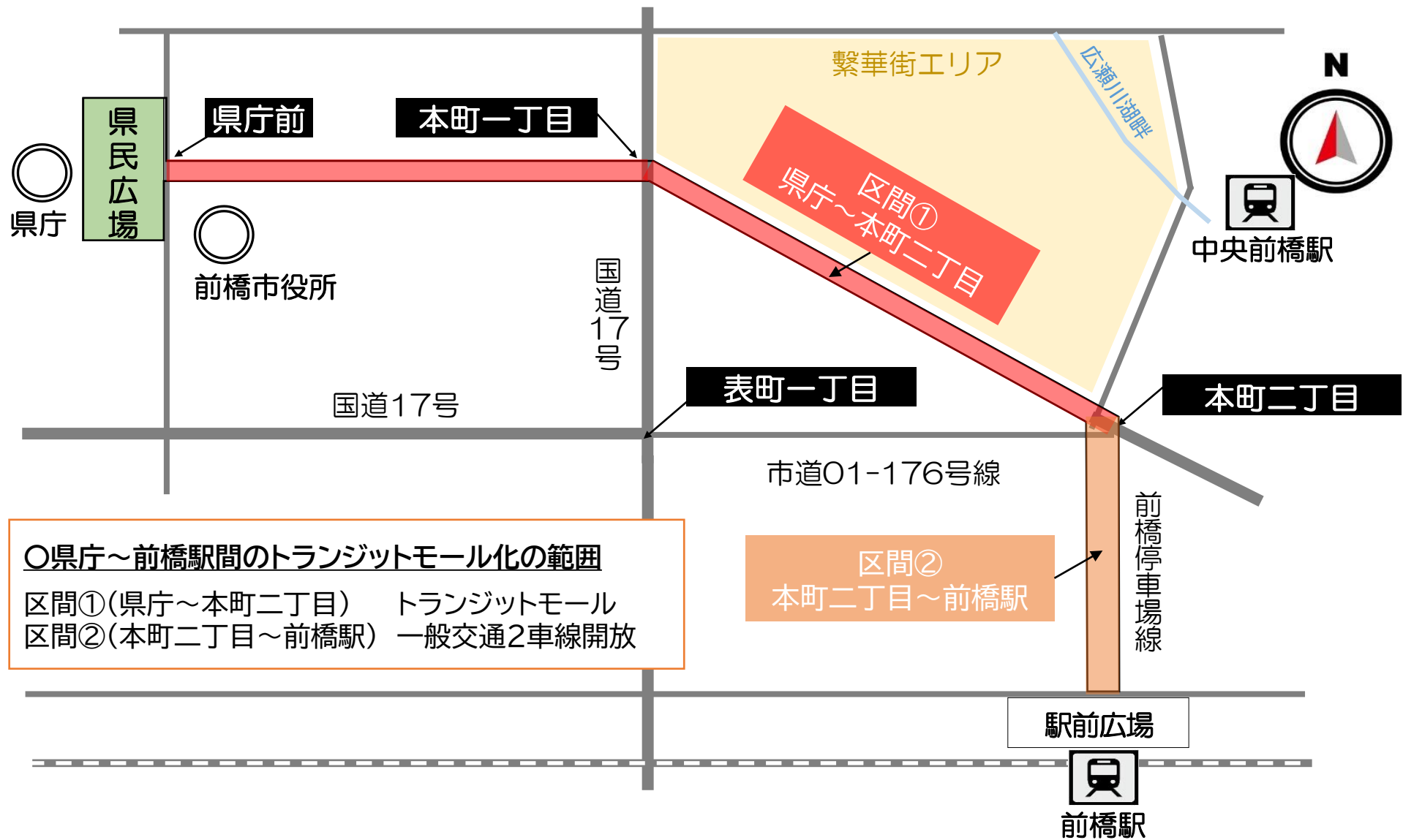
- ・前橋駅～繁華街を結ぶ前橋市のメインストリート。
- ・両側にビジネスホテルや業務ビル、上毛倉庫などがあり、商業的な特徴を活かすべき軸。
- ・現状で十分な歩行者空間が確保されており、休憩スペースもあるが、人通りは疎らで、通行するだけの空間となっている。
- ・既存ストックを有効活用しつつ、通りやオープンスペースを利活用した**ウォーカブルな道路空間を目指す。**

前提条件(案)

- ・両側2車線(片側1車線)を公共交通専用レーンとする。
- ・両側2車線(片側1車線)を一般交通レーンとする。
- ・中央帯は撤去することも可能とする。
- ・歩行者の通行空間、自転車の通行空間を確保。
(最小値として、一方向で幅員5m以上確保)



◆平面図



「県庁～前橋駅クリエイティブシティ構想」について(アンケート等の実施)

◆まちづくりに関する配慮事項について


県庁～前橋駅間の道路空間や街並みに関するデザインの策定に向けて、地域の皆様へのアンケートを実施するとともに、「まちづくり会議」を開催し、地域（市民）の皆様が重視する「まちづくりに関して配慮する事項」の原案を取りまとめます。

その後、前橋市中心地区クリエイティブシティ推進協議会にて「まちづくりに関して配慮する事項」を決定します。

◆アンケート方法

- ・紙アンケート：県庁～前橋駅間の沿道5地区に配布(7/1以降に毎戸配布)
- ・WEBアンケート:県・市HPからもアクセス可能な専用ページを作成(7/1から開始)

◆今後のスケジュール(案)

皆様の参加の場・手法	お知らせ	群馬県・前橋市
<p>● 第1回まちづくり会議(オープンハウス)</p> <p>〔 今後の進め方をご説明するとともに、アンケートやオープンハウスを通じてご意見を伺います 〕</p> <p style="text-align: center;"> アンケート調査  アンケート回答 </p>	<p>会議にご参加されなかった方にも通信等で内容をお知らせする予定です</p> <p style="text-align: center;">まちづくり通信(1号)</p>	<p>アンケート結果から、『まちづくりに関して配慮する事項』について整理します</p>
<p>● 第2回まちづくり会議</p> <p>〔 アンケート結果から、地域(皆さま)が重視する『まちづくりに関して配慮する事項』について確認・共有します 〕</p>	<p style="text-align: center;">まちづくり通信(2号)</p>	<p>『まちづくりに関して配慮する事項』を参考に、空間デザインの複数案を決定します</p>
<p>● 第3回まちづくり会議</p> <p>〔 『まちづくりに関して配慮する事項』が空間デザインの複数案にどのように反映されているかを確認・共有します 〕</p>	<p style="text-align: center;">まちづくり通信(3号)</p>	
<p>● 第4回まちづくり会議〔 空間デザインの決定案について、説明します 〕</p> <p style="background-color: #f8d7da; padding: 5px;">デザイン策定後も、引き続き地域の皆さまに意見を伺いながら、磨きをかけ、構想の実現を目指します。</p>	<p style="text-align: center;">まちづくり通信(4号)</p>	<p style="background-color: #dc3545; color: white; text-align: center; padding: 10px;">空間デザインをまとめます</p>

